

第147回小金井市新型コロナウイルス感染症対策本部部会会議録	日時	令和4年12月13日(火) 9:40~10:00	場所	議場
出席者	白井市長、小澤副市長、大熊教育長、天野企画財政部長、藤本庁舎建設等担当部長、加藤総務部長、西田市民部長、柿崎環境部長、中谷福祉保健部長、大澤子ども家庭部長、若藤都市整備部長、大津学校教育部長、梅原生涯学習部長、石原健康課長、佐々井新型コロナウイルス感染症対策担当課長、廣田広報秘書課長、宮奈地域安全課長、宮腰地域安全係長			
付議事項	1 新型コロナウイルス感染症対策について 2 各部連絡事項			
資料	1 新型コロナウイルスワクチン接種について 2 小金井市新型インフルエンザ等対策業務継続計画の修正方針(素案) 3 東京都市保健衛生担当課長会 臨時会 事前質問事項に対する回答 4 出産・子育て応援交付金 自治体職員向けQ&A(第1版)			
<p>(進行：福祉保健部長)</p> <p>(市長)</p> <p>感染状況について、感染者が右肩上がりに増え続けている状況が続いている。市民にとって、年末を迎えるにあたり不安なところもあるかと思うが、しっかりと協議していきたい。</p> <p>1 新型コロナウイルス感染症対策について</p> <p>(1) 新型コロナウイルスワクチンについて</p> <p>(新型コロナウイルス感染症対策担当課長)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・接種状況については資料のとおり。生後6か月から4歳までの乳幼児に対する接種が開始された。オミクロン株対応ワクチンについて、接種回数38,822回で接種率は31.15%(参考：国全体の接種率は25.55%、東京都全体は27.96%)となっている。 ・集団接種について、オミクロン株対応ワクチンが9月24日から接種を開始しており、総接種回数が19,707回となっている。12月11日までの予約枠は34,179回分用意しており、それに対する接種率は57.6%となっており、1~3回目の接種に比べると低い水準となっている。そのことを踏まえ、接種促進策として予約なし接種を大規模接種会場で12月14日から29日まで実施する予定。またモデルナ BA.4/5 の運用も12月17日から開始する。接種可能年齢が12歳以上に引き下げ予定のため、正式な通知が出次第、対応していく。 ・令和5年1月以降の集団接種については、保健センターにおいて金曜・土曜・日曜に実施を予定している。個別接種・集団接種ともに市報・ホームページ等を活用して情報発信に努めていく。 ・令和5年度について、現時点で国及び都からも情報が示されていない状況。担当としては、全市民へ更なる追加接種が1回行われる想定で予算を積算している。引き続き情報収集に努 				

め、準備を進めていきたい。

(2) その他の新型コロナウイルス感染症対策について

(健康課長)

・市民向けの抗原定性検査キット配布事業について、本日もしくは明日にはホームページで公表ができるよう準備を進めている。また、医師会から要望のあった健康観察チームの立ち上げについて、事業スキームを検討する上での課題が上がっているのと、第8波対策として市と同じような健康観察事業を圏域で運用を始めるという情報提供があったため、そちらの情報収集もしながら、市として健康観察チームの立ち上げの検討をしていきたい。

(市長)

・健康観察チームは26市で既に運用しているところはないのか？

(健康課長)

・区部で似たような運用（訪問し、インターホン越しに状況を聞く）をしているとは聞いている。

(副市長)

・年末になると市の相談窓口も閉まるので、市民の不安感も高まることが予想される。年末年始の連休前にホームページ等で感染者向けの呼びかけページを載せてはどうか。

2 各部連絡事項

(総務部長)

・職員の感染状況について、12月12日時点で陽性者20人（12月）、同等数くらいで濃厚接触者もいると思われる。各部にテレワーク用の端末を配布しているので、必要に応じ活用してほしい。（一般職でも。）

(健康課長)

・感染症に関するBCPについて、資料のような素案に基づいて修正し、今年度中に策定する予定。
・出産・子育て応援交付金について、質問に対する回答と国からのQ&Aが示されたので、参考までに資料を配布する。

(子ども家庭部長)

・出産・子育て応援交付金について、都が統一的に行うかどうか、どういった見解になっているか？

(健康課長)

- 都が行うかどうか、明確な通知はない。各市実施を予定しているが、12月議会にも資料が間に合わず、具体的に予算を組める状況にある自治体はないのが現状。

(以上)